

くにたち兼松講堂 音楽の森コンサート 特別企画
ベートーヴェン生誕250年(2020)プロジェクト [since 2012]

一橋大学佐野書院

(2019)全3回

ベートーヴェン室内楽シリーズ

一橋大学佐野書院にて、2015年からスタートした『ベートーヴェン室内楽シリーズ』はお陰さまで5年目。
2019年は、オリジナル楽器によるチェロ作品全曲演奏会の第1回目、弦楽四重奏曲チクルスの掉尾を飾る
創設29年目の「澤クワルテット」、「二つのディアベリ変奏曲」、の3回にわたる多彩なプログラム。
休日の午後、定員90名のコンサート・サロン「佐野書院」でじっくりとお楽しみ下さい。

チェロとピアノのための全作品演奏会(I)

17世紀のクレモナの名器と
ベートーヴェン時代のフォルテピアノによる



Vol. 13 完売御礼
6月2日(日)

午後2時開演(1時15分開場)

チェロ 花崎 薫
フォルテピアノ 渡邊 順生

使用楽器

チェロ：ジョヴァンニ バティスタ ルジェーリ、クレモナ 1686
ピアノ：フェルディナント・ホフマン、ウィーン、c1795

曲目

ヘンデルの《マカベウスのユダ》の主題による
12の変奏曲 Wo045
チェロ・ソナタ 第1番 へ長調 Op.5-1
モーツァルトの《魔笛》の主題による
12の変奏曲 Op.66
チェロ・ソナタ 第2番 ト短調 Op.5-2

澤クワルテット

創設29年目。澤和樹(Vn/現・藝大学長)
率いる不動のメンバーによる



Vol. 14 完売御礼
7月15日(月・祝)

午後2時開演(1時15分開場)

ヴァイオリン 澤 和樹
ヴァイオリン 大関 博明
ヴィオラ 市坪 俊彦
チェロ 林 俊昭

弦楽四重奏曲

第4番ハ短調 Op.18-4
第7番へ長調 Op.59-1(ラズモフスキーNo.1)
第16番へ長調 Op.135

二つの「ディアベリの主題による変奏曲」

ディアベリの主題による、同時代の作曲家たちの
変奏曲集とベートーヴェン晩年のピアノ変奏曲の大作



Vol. 15 好評発売中
9月29日(日)

午後2時開演(1時15分開場)

ディアベリ(ウィーンの出版業者・作曲家)の自作
の主題に基づく、同時代の作曲家たち50人
(シューベルト、若きリストほか)の変奏曲集と、
同一主題による楽聖晩年の大作。ベートーヴェン
時代のウィーン音楽風景の「鳥瞰図」。

演奏 菊地 裕介(ピアノ)
解説 西原 稔(桐朋音大教授)

曲目

ディアベリの主題による変奏曲集
ディアベリの主題による変奏曲 Op.120
ベートーヴェン

会場 一橋大学佐野書院 (JR国立駅南口徒歩10分・会場は裏面の略図参照)

チケット [全席自由]

1回券

各4,000円(各40枚)

3回セット券

10,000円(50セット)

●チケットのお申込み●

I. 公式ホームページからのお申込み <http://www.josuikai.net/circle/josuiconcert/>

II. FAXまたは電話でのお申込み

FAX **042-481-2510** (このチラシの裏面をご利用下さい) TEL **090-8495-4582** (「如水コンサート企画」事務局)

III. 国立市内販売店 「白十字」南口店 (☎042-572-0416)

◆各回とも限定90席につき、お早目のお申込みをお奨めいたします。

如水コンサート企画

検索



FAX 申込書 → 042-481-2510 一橋大学佐野書院ベートーヴェン室内楽シリーズ (2019)

お名前*	TEL	FAX
ご住所 〒		
E-mail		
お申込み内容	1回券 (各4,000円)	3回セット券 (10,000円)
	<input type="checkbox"/> 6月2日(日) _____枚 <input type="checkbox"/> 7月15日(月・祝) _____枚 <input type="checkbox"/> 9月29日(日) _____枚 <input checked="" type="checkbox"/> をお願いします。	

*如水会員の方は、お名前の後ろに「(会員)」とご記入下さい。

Profile

Vol. 13 チェロとピアノのための全作品演奏会 (I)

■花崎 薫 Kaoru Hanazaki (チェロ)

東京藝術大学在学中、ドイツ学術交流会給費留学生としてベルリン芸術大学留学。1981年、第50回日本音楽コンクール・チェロ部門第3位入賞。長年、新日本フィルの首席チェロ奏者としてオーケストラを支えた。現在、愛知県立芸大教授、名古屋音大客員教授、東京藝大、武蔵野音大非常勤講師。2013年、ベートーヴェン：チェロとピアノのための全作品のCDを発売。

■渡邊 順生 Yoshio Watanabe (フォルテ・ピアノ)

一橋大学社会学部卒。卒業後直ちにアムステルダム音楽院に留学、巨匠レオンハルトに師事。首席卒業に加え特別賞「ブリ・デクセランス」を受賞。チェンバロ・フォルテピアノ奏者兼指揮者として活躍の傍ら論文執筆や楽譜校訂も手掛ける。録音活動も活発に行い、2度の「レコード・アカデミー賞」受賞のほか、優れたバッハ演奏に対し、2010年度サントリー音楽賞受賞。上野学園大客員教授、東京音大・桐朋学園大講師。

Vol. 14 澤クワルテット

澤 和樹 (1st Vn) 大関 博明 (2nd Vn) 市坪 俊彦 (Va) 林 俊昭 (Vc)

1990年に結成され、91年春のコンサート・ツアーでセンセーショナルなデビューを飾る。現在まで不動のメンバーで春秋のツアーを中心に活動を展開。これまでアマデウス弦楽四重奏団メンバーや、イェルク・デームス(ピアノ)、ペーター・レーゼル(ピアノ)ら世界的巨匠とも共演する等、わが国を代表する実力派弦楽四重奏団。CD録音でも高い評価を得ており、2018年末の最新作『シューベルト・第13番“ロザムンデ”&第14番“死と乙女”』は「レコード芸術」誌で特選盤に選出。

■澤 和樹 (1st Vn) 東京藝大大学院卒。ロン＝ティボー、ヴィエニャフスキ、ミュンヘンほか国際コンクールに入賞。その後藝大に迎えられ、現在、東京藝大学長、英国王立音楽院名誉教授、

■大関 博明 (2nd Vn) 国立音大卒。ロッテルダム・フィル、マンハイム州立歌劇場管、バンベルク響、群響コンサート・マスターを経て、国立音大教授、東京藝大講師を務める。

■市坪 俊彦 (Va) 東京藝大大学院卒。現在、国内主要オケの客演首席をはじめ、ソロ、室内楽の分野で活発に活動。東京藝大准教授、沖縄県立芸大非常勤講師。

■林 俊昭 (Vc) 桐朋学園高卒後、ボストン大学を経て、渡欧。ナヴァラ、フルニエ等の巨匠に師事。サンタ・チェチーリア音楽院首席卒。徳島文理大教授、東京藝大講師。

Vol. 15

二つの「ディアベリの主題による変奏曲」

■菊地 裕介 Yusuke Kikuchi (ピアノ)

東京生まれ。桐朋女子高(共学)音楽科2年の1994年に、日本音楽コンクール第2位。卒業と同時にパリ音楽院に入学。高等課程を経てピアノ研究科を修了したほか、5つの一等賞を得て歌曲伴奏、作曲書法の高等課程を修了。その後ハノーファー音楽大学に学びドイツ国家演奏家資格を取得。マリア・カナルス、ポルト、プーランクの各コンクールで優勝、ジュネーブ、ベートーヴェンなど、数多くの国際コンクールにも入賞。

2007年、東京藝大講師に招かれて帰国後、「毎日ゾリストン」「東京オペラシティ B→C」などのリサイタルやオーケストラと多数共演。

CDアルバムは『ベートーヴェン／ピアノソナタ全32曲』『同／エロイカ変奏曲・ディアベリ変奏曲』ほか多数。東京音大専任講師、名古屋音大客員准教授。

